文部科学省科学技術人材育成費補助金「テニュアトラック普及・定着事業」

OKAYAMA UNIV.

NEWSLETTER

No. 20

2018.3

岡山大学　ダイバーシティ推進本部　男女共同参画室

Index

平成29年度女性研究者シーズ発信会（ウーマン・テニュア・トラック教員研究発表会）開催 …… 1
第９回中国四国男女共同参画シンポジウム／第８回 Family Meeting －岡山大学児童文化部による人形劇と集団遊び－開催／
アサーティブ・コミュニケーションセミナー（基礎編・応用編）開催 …… 2
平成29年度研究スキルアップ講座　実施報告 …… 3
ワークライフ・ファミリーサポート室だより／お手軽簡単 Recipe ／女性研究者シーズ集 vol. 2 発行の紹介／編集後記 …… 4

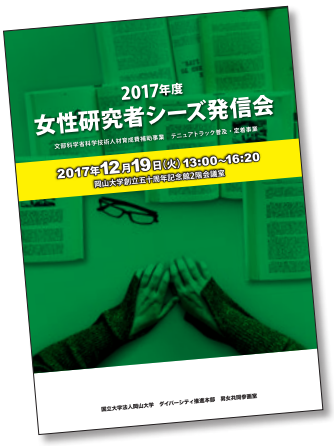
平成29年度女性研究者シーズ発信会（ウーマン・テニュア・トラック教員研究発表会）開催

日　時　平成29年12月19日（火）13：30～16：20

会　場　津島地区創立五十周年記念館２階会議室

参加者　29人

平成29年12月19日（火）に、「平成29年度女性研究者シーズ発信会」が本学創立五十周年記念館において開催され、６人のウーマン・テニュア・トラック（WTT）教員が各自の研究成果について報告を行いました。当日は、他大学から３人のコメンテーターの先生方をお迎えし、会場からも多くの質問が寄せられ、活発な意見交換の場となりました。なお、本発信会は、企画から運営までを元 WTT 教員のテニュア教員が実施しています。



発 表 者	研究発表タイトル
東口　阿希子（第Ⅷ期 WTT 教員） 大学院環境生命科学研究科（農）	野生動物と人間の相互干渉空間における持続的な地域資源管理
Yucel　Zeynep（第Ⅷ期 WTT 教員） 大学院自然科学研究科（工）	人間の振る舞いの認識と理解のための情報学
田村　生弥（第Ⅵ期 WTT 教員） 大学院環境生命科学研究科（環）	事業場排水の生態影響評価に対する簡易試験法の適用
根本　理子（第Ⅵ期 WTT 教員） 大学院環境生命科学研究科（農）	生物による鉱物形成機構の解析
袴田　玲（第Ⅷ期 WTT 教員） 大学院社会文化科学研究科（文）	東方キリスト教の世界－聖山アトスと民衆－
小布施　祈織（第Ⅵ期 WTT 教員） 大学院環境生命科学研究科（環）	回転球面上非粘性２次元乱流における大規模構造形成

第９回中国四国男女共同参画シンポジウム
－平和で持続可能な社会づくりにおける男女共同参画－

日　時　平成29年11月17日（金）13：00～16：30
会　場　広島大学東広島キャンパス学士会館レセプションホール

平成29年11月17日（金）、広島大学（東広島キャンパス）において、「第９回中国四国男女共同参画シンポジウム－平和で持続可能な社会づくりにおける男女共同参画－」が開催されました。当日は、広島大学理事・副学長（大学改革担当）の相田美砂子氏、男女共同参画と災害・復興ネットワーク代表の堂本暁子氏による講演の後、「女性の参画と持続可能な社会づくりに向けて」というタイトルでパネルディスカッションが行われました。最後に広島大学理事（財務・総務担当）の片山純一氏より閉会の挨拶があり、盛会のうちに閉会となりました。

［第８回 Family Meeting －岡山大学児童文化部による人形劇と集団遊び－開催］

開催日　平成29年９月23日（土・祝）13：00～15：00
会　場　津島地区大学会館１階
参加者　５家族16人

平成29年９月23日に、次世代育成支援室との共催で、「第８回 Family Meeting －岡山大学児童文化部による人形劇と集団遊び－」を開催しました。今回は、本学の学生で構成される児童文化部へ人形劇や集団遊びなどを依頼しました。当日は５家族16人の親子（うち子ども７人）が参加し、児童文化部員の大学生とともに、人形劇、ダンス、ゲーム、集団遊びなどを親子一緒に楽しみました。

［アサーティブ・コミュニケーション※セミナー（基礎編・応用編）開催］

開催日　平成30年１月24日（水）＆31日（水）13：30～17：30
会　場　津島地区一般教育棟Ａ棟４階43番教室
講　師　赤木（あかぎ）　邦江（くにえ）氏／（株）Ｔ＆Ｌプランニング代表取締役
教育・キャリアコンサルタント
参加者　21人

平成30年１月24日と31日に、教育・キャリアコンサルタントの赤木邦江氏を講師としてお迎えして、アサーティブ・コミュニケーションセミナー「人材育成と HRM（Human Resource Management）～個の成長援助＝豊かなヒューマンコンタクトを築く（基礎･応用）」を開催しました。基礎編では、アサーティブ・コミュニケーションとは何かということを講演いただき、他の人々に配慮した会話方法の基礎を学びました。応用編では、基礎編で学んだことをどのように現実の職場、生活での円滑な会話へと結びつけていくかを学びました。それぞれ13人と８人の参加があり、来年以降にも開催してほしい旨の希望がありました。

※アサーティブ・コミュニケーションとは，単なる自己主張ではなく、「相手に配慮」し、自分の気持ちを「率直に伝える」コミュニケーション方法の一つです。

平成29年度研究スキルアップ講座　実施報告

［第１回　科学英語論文執筆ワークショップ］

Report 1

日　時　平成29年11月27日（月）13：00～16：00
会　場　津島キャンパス附属図書館３階セミナー室
講　師　Dr. Trever Lane／エダンズ・グループ・ジャパン
参加者　30人

平成29年11月27日（月）に「第１回研究スキルアップ講座」を開催しました。今回はエダンズ・グループ・ジャパンから Dr. Trever Lane を講師としてお迎えし、「科学英語論文執筆ワークショップ」と題し、研究分野を問わず、英語論文の採用率を高めるために求められる執筆スキルの向上を目的として講義を行っていただきました。当日は30人が参加し、セミナーに対しては、「きわめて有用な内容であった」、「今後も受けられれば是非利用したい」などの好意的な感想が多く寄せられました。

［第２回　世界の研究環境におけるジェンダー動向とアクセプトされるための論文の作り方］

Report 2

日　時　平成29年12月15日（金）13：00～16：00
会　場　津島地区附属図書館３階セミナー室
講　師　Dr. Anders Karlsson／エルゼビア
芦田（あしだ）　仁（ひとし）氏／エルゼビア・ジャパン
森（もり）　也寸志（やすし）教授／岡山大学大学院環境生命科学研究科（環）
参加者　24人

平成29年12月15日（金）に「第２回研究スキルアップ講座」を開催しました。当日３つのセミナーに分け、まずエルゼビアの Dr. Anders Karlsson に「世界の研究環境におけるジェンダー」と題し、Scopus にもとづいて同社が発行した報告書の結果概要を解説していただきました。続いて、本学から森也寸志教授に「海外の論文作成事例：仮説か真理か」と題し、日本と米国の論文作成方法の違いについて講義を行っていただきました。最後に、エルゼビア・ジャパンの芦田仁氏に「英語論文を投稿しようーアクセプトされるための論文の作り方と文献管理ー」と題し、英語論文投稿の方法と注意点について講義を行っていただきました。当日は24人の参加者があり、好評のうちに終了しました。

［第３回　英語プレゼンテーションセミナー］

Report 3

日　時　平成30年２月16日（金）13：00～16：00
会　場　津島地区附属図書館３階セミナー室
講　師　Dr. Ruth Tunn／エダンズ・グループ・ジャパン
参加者　20人

平成30年２月16日(金)に「第３回研究スキルアップ講座」を開催しました。今回はエダンズ・グループ・ジャパンから Dr. Ruth Tunn を講師としてお迎えし、「英語プレゼンテーションセミナー」と題し、英語で学会発表を行うにあたり求められる講演スキルの向上を目的として講義を行っていただきました。当日は20人の参加者があり、多くの参加者が積極的に発言を行ったり、模擬プレゼンを行うなど、盛況なセミナーとなりました。

ワークライフ・ファミリーサポート室だより

Work Life Family Support

平成29年４月より、旧来の「女性サポート相談室」が「ワークライフ・ファミリーサポート室」へと生まれ変わりました。これは、これまで女性教職員への心理専門家によるカウンセリングを主としていたものを、心理的カウンセリングに限らず、また対象者も女性だけでなく男性も含め、仕事や生活、家族に関することなど、取り扱う内容も拡大し、窓口で受けた相談を、それぞれの専門家であるアドバイザーに振り分けるシステムへと発展的に改組したものです。

同時に、いきなり相談に行くには抵抗がある方に向けて、毎週水曜日12：00～16：00、津島地区のダイバーシティ推進本部（旧工学部21号館２階）において「わらふさサロン」と称して、気軽に話をすることのできる井戸端会議の場を提供しています。ネットワークづくりの場の一つとしてご活用いただければ幸いです。

相談はこちらへ

- **メールアドレス：support-w@adm.okayama-u.ac.jp**
- **電話番号（代表）：086-251-7011**

お手軽 簡単 Recipe

第９回 アボガド和風サラダ

［材料］（約３人分）

- アボガド …… １個
- トマト …… １個
- エビ …… ６尾
- タコ …… お好みで
- ードレッシングー
- 酢 …… 大３
- しょう油 …… 大１
- みりん …… 小１
- オリーブオイル …… 小１

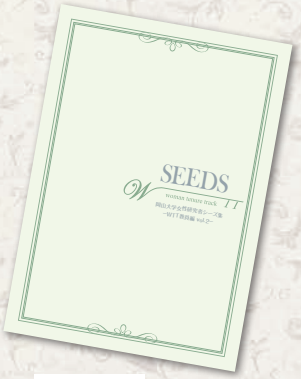
① エビは塩ゆでし、タコは酢を少量入れてボイルする。

② タコ、トマト、アボガドを食べやすい大きさに切る。

③ ドレッシングを混ぜ、①、②にからめたら出来上がり！

岡山大学女性研究者シーズ集－WTT 教員編－

vol.2発行の紹介



男女共同参画室では平成22年度より、WTT 制による女性教員の採用を進めており、今年度で第Ⅷ期を迎えています。これに伴い、WTT 教員の研究を広く関係者に知っていただくため、平成27年３月には、第Ⅰ期から第Ⅴ期までの WTT 教員の研究概要をとりまとめたシーズ集 vol.1を発行しています。この度、前回の冊子に紹介できなかった教員と第Ⅵ期以降の教員の研究概要をとりまとめたシーズ集 vol.2を発行する運びとなりました。第Ⅶ期からは理系分野のみならず文系分野の教員も加わり、より広範な研究分野が含まれています。ぜひ、各教員の研究成果をご覧いただければと思います。興味をお持ちの方は、お気軽に男女共同参画室までお問い合わせ下さい。なお、ダウンロード版は以下の WEB サイトに掲載しております。

URL：http://www.okayama-u-diversity.jp/about-organization/pr-magazine

編集後記

先進国の指標として捉えられる OECD 統計によれば、日本の高等教育における女性の理系専攻者比率は他の先進国のそれに比べて極めて低いという特徴があります。こうした傾向が生じる理由として、女性は理系が苦手だという教師による先入観、家族内での親の子どもの進路選択への影響、目指すべきロールモデルが少ないことなどを挙げることができます。一方、日本経済に関する議論の中で男女平等意識や多様性の尊重が不足していることがしばしば指摘されます。工業製品の多くは男性割合が多い職場で生み出されることが多いですが、人口の半分を占める女性の視点が欠如した製品はグローバルな消費者の支持を得ることができません。日本の産業の国際競争力低下が指摘されていますが、その向上を願うのであれば、ユニバーサルな視点が不可欠であることは自明です。

お問い合せ

国立大学法人　岡山大学
ダイバーシティ推進本部　男女共同参画室

〒700-8530
岡山県岡山市北区津島中一丁目1番1号
TEL：086-251-7011　FAX：086-251-7033
Email:sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp
http://www.okayama-u-diversity.jp/